



「サンタさん

プレゼントありがとう」

” すすすく “ クリスマスパーティー

十二月十五日、村民会館大ホールを会場に「すすすくクリスマスパーティー」が開かれました。

パーティーは、実行委員長の田村優子さん（平内新）をはじめ、子育て支援センター「すすすく」に参加しているお母さんボランティアの皆さんが企画したものです。○歳児から三歳児とその保護者など約百人が参加して、少し早いクリスマスを楽しみました。

パーティーでは、クリスマスのお話や赤鼻のトナカイ、ジングルベルなどを合唱。そのほか、おかしのお家やおいしいクリスマスケーキなどを堪能しました。また、子どもたちが一番の人気はサンタクロース。大喜びでサンタさんからのプレゼントを受け取っていました。

田村優子さんは「子どもたちの笑顔が見たいのと、お母さん方の交流の場になつてもらえればと思います」と話し、子どもから大人まで楽しいクリスマスパーティーとなりました。

田村優子さんは「子どもたちの笑顔が見たいのと、お母さん方の交流の場になつてもらえればと思います」と話し、子どもから大人まで楽しいクリスマスパーティーとなりました。



今年もお得なプランを
さまざま用意しています

わかぶな高原スキー場

村内居住の方はリフト券が村民価格！
村内居住の方は、リフト1日券が2,500円になる「関川村民価格」を昨年に引き続き設定しています。（割引前は3,800円）
わかぶなマネーと片道持ちますキャンペーンは対象外になります。
昨シーズンに引き続き駐車場が毎日無料！
スキー子どもの日は小学生以下のリフト券が無料！
毎月第3日曜日と3月の毎日曜日を「スキー子どもの日」に設定。小学生以下のリフト券が無料です。



大好評の「わく湧くウインターカーニバル」

わかぶなマネー500をプレゼント！
リフト1日券（3,800円）購入者には「わかぶなマネー500」をプレゼントします。提携店舗で利用することができます。
今年もやります！片道持ちますキャンペーン！
高速道路を利用して来場した方は1日券（3,800円）が1,000円引きになります。（利用当日の中条料金所の領収書が必要です）
桂の関温泉ゆ～むの入館料が割引！
当日利用したリフト券（ジュニア券・回数券・1回券を除く）を、お帰りの際に「ゆ～む」に持っていくと、入館料が100円割引になります。
問い合わせ先 わかぶな高原スキー場
☎64 - 0330 <http://www.wakabuna.com/>

イベントも盛りだくさん！

1/18 (日)	わく湧く
2/15 (日)	ウインターカーニバル
毎週日曜日	SUNDAY DJ
毎月第3日曜日 3月の毎日曜日	スキー子どもの日 (小学生以下リフト券無料)
1/31 (土)	ジャイアント スラローム大会
2/1 (日)	下越スキー技術選手権
3/8 (日)	OH TWO FIVE Air & Jib Session

投稿

「みんなで考えよう」

地球温暖化 ①

平田 時夫（滝原）

あけましておめでとござい
います。

はじめに、私は新潟県地球
温暖化防止活動推進員です。
一九九七年（平成九年）の京
都議定書で、日本は温室効果
ガスの排出量を二〇〇八年か
ら二〇一二年の間に六％減ら
すという約束をしました。地
球温暖化とは、人間生活に伴
って発生する二酸化炭素やフ
ロンガス等の温室効果ガスに
よって地球の気温が上昇する
現象です。

今、全世界で地球を守る取
り組みが進められています。先
進国と途上国のエネルギー
のギャップなど、足並みがそ
ろっていないのが現状のよう
です。

それでは、日本はというと、
温室効果ガスの排出量を資料
で知ったのですが、一九九〇
年と比べると八・三％も増え
ています。京都議定書の約束
を守るには、合計でマイナス

一四％も減らさなければなり
ません。また、温室効果ガス
排出量の年間一人当たり排出
量は、二〇〇五年度の全国平
均で約十トンなのに対し、新
潟県は十二・六トン。一九九
〇年の基準年からの増加率が
全国で約六％なのに対し、新
潟県は約二〇％増と急激に増
加しています。

石油や石炭は、今から二百

五十年前から使われるように
なり、二酸化炭素の量はなん
と三〇％強増えてしまいました
た。植物や海が二酸化炭素を
吸収していますが、それにも
限度があります。

人間の生活には電気やガス、
ガソリンなどエネルギーを多
く使っていますよね。そのた
め、温室効果ガスが発生する。
豊かな生活に慣れた人間がテ
レビ、ゲーム、電気の付けっ
放しなどによって温室効果ガ
スを増やしているのが現状な
のです。

それでは今後、私たちみん
なで出来る地球温暖化防止の
方法は何かあるのか、次回じ

つくり考えましよう。

*このデータは、十一月二十
九日の「地球温暖化防止活動
の実践について」の研修会、
十二月七日の「環境教育シン
ポジウム」の資料から抜粋し、
紹介したものです。



地球温暖化対策の一環として 県から役場庁舎にペレットストーブが貸与されました

ペレットストーブの特徴

ペレットは、木くずや間伐材などを粉碎し、熱と圧力だけで
粒状に固めた燃料で、近年、地域の資源を利用した再生可能な
エネルギーとして注目されています。

ストーブ本体の燃料タンクから燃焼室にペレットが自動で供
給される構造なので、使用中の手間は不要です。また、薪スト
ーブのような炎と薫りはそのままで、煙や灰の発生が極めて
少なく、手入れも簡単です。

今年の元旦はいつもより 「1秒」長い1日 うるう秒が挿入されます

「うるう秒」とは、地球の公転・自転か
ら求められる「天文時」と原子の振動を利用した「原子時計」のずれが0.9秒に近
づくことにより挿入されるもの。

うるう秒の挿入は3年ぶり、日本の標
準時を維持・通報する独立行政法人情報通
信研究機構（略称：NICT）が実施しま
す。

『今回の調整』

2009年(平成21年)1月1日
午前8時59分59秒と
午前9時00分00秒の間に
「8時59分60秒」
を挿入します

今年の元旦はいつもよりも「1秒」長い
1日です。「うるう秒」を理解するととも
に、時計やパソコンなどの正確な時刻の調
整をしましょう。

